# 令和８年度神奈川県発達障害支援センター支援者向け研修

# 発達性ディスレクシアとは？

## ～私たちが気づいてほしいこと・伝えたいこと～

発達性ディスレクシア（読み書き障害）とは、知能や聴力などには問題がないのに、練習してもひらがなや漢字などが書けない、読み飛ばしや読み間違いが多いといった、読み書きの能力だけに困難を示す障害のことを言います。

そのような特性を持ったお子さんたちが、自分らしく、ありのままでいるためには、周囲の理解が必要不可欠です。

今回の研修では、発達性ディスレクシアの支援を学ぶとともに、バオバブの樹に通われている子どもたち、若者たちからこんな支援をしてほしい、といった率直な思いを聞き、当事者目線での支援について考えていきます。

**定員 200名**

**無料講座**

申込はこちら



**日時**

令和８年 12 月 16 日（水）
14：00～16：00（13：30 開場）

**場所**

茅ヶ崎市コミュニティーホール
神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1
茅ヶ崎市役所分庁舎6階

**対象**

主に学齢期（小・中学生）の支援に携わる福祉教育支援者等

**講師**



特定非営利活動法人
発達サポートネットバオバブの樹
ことばと読み書き　すーふ
言語聴覚士

沖村 可奈子 氏
With バオバブっ子(当事者のみなさま)

慶応義塾大学卒業後、国立身体障害者リハビリテーションセンター学院 言語聴覚学科を経て言語聴覚士となる。脳血管障害のリハビリを経験後、ディスレクシアを中心に発達障害のこどもと深く関わる。LDディスレクシアセンターの宇野彰先生からディスレクシアの世界最先端の知識を学び、ミシガン大学では最新のセラピー技術を身に付ける。帰国後、アメリカで学んだセラピー技術を用いて、楽しみながらこどもたちの「できた！嬉しい！」を支えたいと願い、2009年にNPO法人バオバブの樹を設立。同じ法人内に個別言語相談室『ことばと読み書きsoof～すーふ～』を開設。日常の中で起こるこどもたちの「困りごと」を軽減できるよう働きかけている。

神奈川県


問合せ

神奈川県発達障害支援センターかながわA（エース）
神奈川県立総合療育相談センター
TEL：0466-84-0871 平日8：30 ～17：15
メール：nakaya.1356.sienc@pref.kanagawa.lg.jp


［共催］藤沢市発達障がい者相談支援事業所リート・湘南東部圏域発達障害者地域支援マネージャー
［後援］茅ヶ崎市

## お申込み方法

### e-kanagawa電子申請

「神奈川県発達障害支援センターかながわA支援者向け研修」と
インターネットで検索またはチラシ記載の二次元コードより
お申し込みください。

神奈川県発達障害支援センター支援者向け研修

### 電話

神奈川県発達障害支援センターかながわA（エース）
神奈川県立総合療育相談センター
☎0466－84－0871

申込み期間　　令和8年11月9日～12月11日

※利用者登録なしでご応募可能です。
※個人情報を本事業以外に使用することはありません。
※定員を超えた場合、参加者の抽選を行わせていただきます。
※参加できない場合のみ、ご連絡させていただきます




茅ヶ崎市コミュニティーホール
神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1
茅ヶ崎市役所分庁舎6階

●JR東海道線茅ケ崎駅下車。
北口を出て徒歩7分。

［お問合せ先］神奈川県発達障害支援センターかながわA（エース）（神奈川県立総合療育相談センター）
TEL：0466-84-0871 （直通） 平日8：30 ～17：15
メール：nakaya.1356.sienc@pref.kanagawa.lg.jp